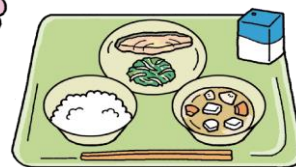


1月 きゅうしよくだより

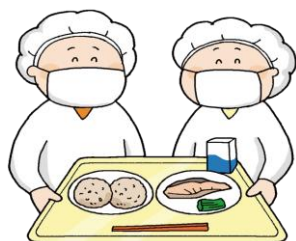
令和6年度 秦野市立末広小学校



末広小学校では、1月20日から24日は給食週間です。
 学校給食は、栄養バランスのよい食事であり、成長期にある子どもたちの心身の健やかな成長、発達を支え、食に関する望ましい食習慣を身につけるために重要な役割を果たしています。



全国学校給食週間



給食が始まったのはいつから？

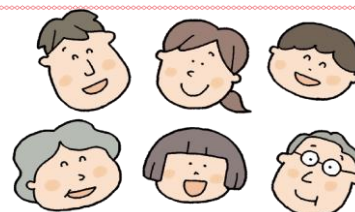
日本の学校給食は、山形県鶴岡町の私立忠愛小学校において、明治22年に無償で始まったとされています。その目的は、貧困児を救うためのものでした。

給食に牛乳が出るのはどうして？

成長期に骨量を高めることは、骨づくりや骨粗しょう症予防のために重要です。牛乳はカルシウムを豊富に含み、吸収率も優れているため給食に出されているのです。

給食の思い出を聞かせてください

学校給食は長く続いていて、保護者の方たちも食べてきた人が多いと思います。好きだった献立や印象深いできごとなどをぜひ家族で語り合ってみてください。



教育委員会からのお知らせです。



給食費の補填をしています！

給食費は、現在、1食あたり256円、月額4,300円を保護者に負担していただき、食材調達の費用に充てています。

しかし、食材料費が高騰する中で、給食の質と量を確保するために本市の子育て支援策の一環として、令和4年度から食材費高騰分の補填をし、保護者の負担軽減を図っています。

令和6年度の2学期以降は、1食あたり37円を補填しています。

項目		年度	R3	R4 2・3学期	R5	R6 1学期	R6 2・3学期
1食あたり			256円	268円	283円	281円	293円
補填分	1食あたり		—	+ 12円	+ 27円	+ 25円	+ 37円
	1年間の総額		—	12,707千円	41,079千円	44,202千円	

1食あたり
12円増加！